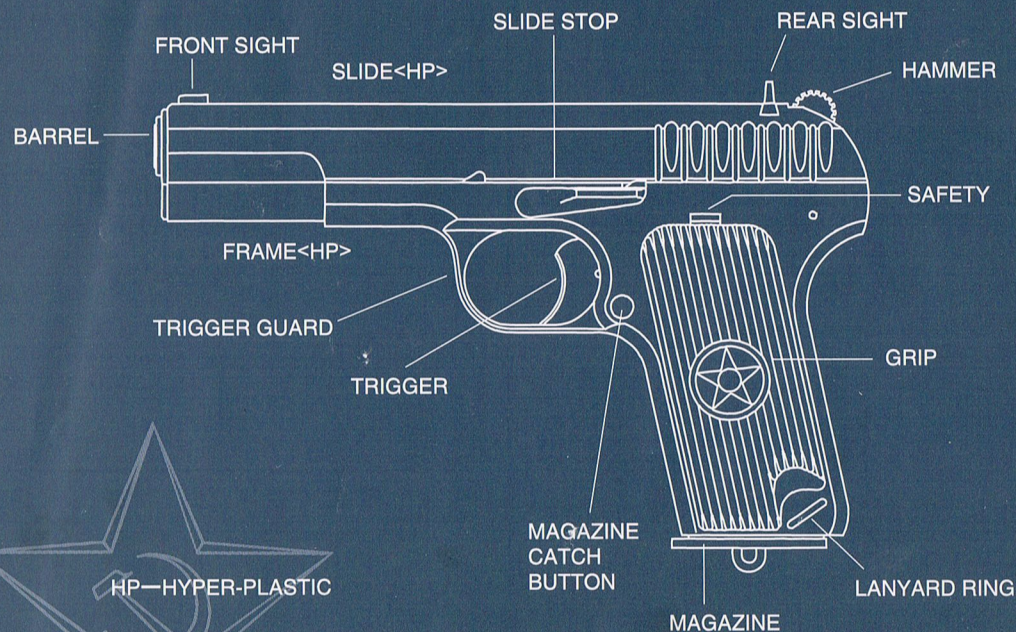


MADE IN JAPAN BY HUDSON

# Tokarev TT-33



## DATA

Caliber:6mmBB  
 Length:195mm  
 Weight-unloaded:585g(Black HP model)  
 Magazine capacity:10+1(Chamber)  
 Materials:Hyper-Plastic(Black HP model)and zinc alloy etc.  
 Firing mechanism:Gas blowback system  
 Power source:HFC134a gas  
 Firing mode:Single action/Semiautomatic  
 Hop up:New adjustable system  
 Energy:Under 0.6J(Normal temp.)



# Tokarev TT-33

SEMIAUTOMATIC AIR SPORTS PISTOL  
 WITH GAS BLOWBACK AND NEW HOP UP SYSTEM  
 CALIBER 6mmBB

**AIR SPORTS GUN**

★この製品には、ガス・ボンベが必要です。お近くのショップでお求めください。

●対象年齢18才以上



**警告!**

使用する前に、この取り扱い説明書を必ず読んでください。  
読み終るまで、銃には決して手を触れないでください。

★この製品は、18才以上の方を対象とするエア・スポーツ・ガンです。使用する前に、その都度必ずこの取り扱い説明書を最後まで良く読み、一連の正しい操作方法、ルール、マナーを確認してください。誤った使用方や不注意は、失明等大ケガ、事故につながる場合もあり、大変危険です。読み終るまでは、銃には決して手を触れないでください。

### 【ルール&マナー】必ず守ってください。

- 銃口を人や動物に向けないこと。  
全ての操作は、銃口をターゲット方向に向けて行い、人や動物がいないかを常に確認すること。
- 発射時以外、トリガー(引き金)に指をかけないこと。
- 発射時以外、マガジンは銃から外し、ガス、BB弾は抜いておくこと。
- 操作時は、その場の全員がゴーグル等で目を保護すること。
- セフティは常にかけておき、発射直前に外すこと。
- 銃口を覗かないこと。
- ターゲットの周り等に、壊れ易い物を置かないこと。また跳弾にも注意すること。
- 指定のボンベ、BB弾以外は使用しないこと。
- マガジンやボンベを決して加熱しないこと。40°C以上になるところで使用、保管、放置しないこと。
- 保管、運搬等には十分注意し、対象年齢未満の小人や、操作方法、ルール、マナーを知らない者の手に触れさせない様、しっかり管理すること。
- 改造、悪用、その他全ての誤解される行為をしないこと。

★この取り扱い説明書の操作方法、ルール、マナーを守らずに発生したケガ、事故、故障等について、当社は一切の責任を負いません。

★取り扱い説明書は、銃と一緒に大切に保管し、紛失した場合は、直ちに当社まで請求してください。

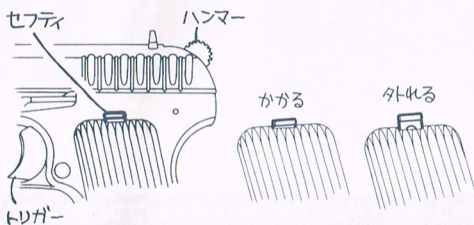


注意

★エア・スポーツ・ガンは、改造や悪用を防ぐ為、必要最低限の強度しかありません。また、構造が複雑で、全てが完全に微調整され、組み立てられています。その為、落下等、強い衝撃を与えたり、無理な操作、不必要な分解をすると、破損、故障、復元不能等のトラブルを起す場合もあります。十分注意してください。

この製品は、18才以上の方を対象に開発された、ガス・ブローバック方式のエア・スポーツ・ガンです。正しい操作方法、ルール、マナーを守り、スポーツ・シューティングをお楽しみください。

## A 【セフティ—安全装置】



セフティを下げ、安全装置をかけてください。セフティは下位置で安全装置がかかり、上位置で外れます。

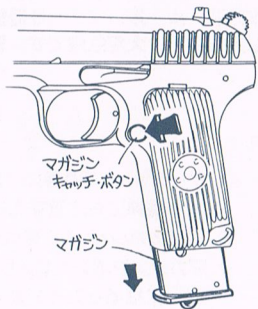


★操作中セフティは常に掛けておき、発射直前に外すこと。必要時以外は、トリガー、ハンマーには触れないこと。また、銃口は、常にターゲット方向に向けておくこと。  
これらは、以下の操作手順にも全て共通するものです。常に確認しながら操作してください。

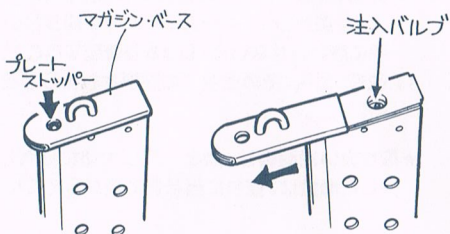
★セフティをかけたまま、無理にトリガーを引くと破損の原因となります。注意してください。

## B 【マガジンを抜く】

マガジン・キャッチ・ボタンを押したまま、マガジンを本体から下へ引き抜いてください。

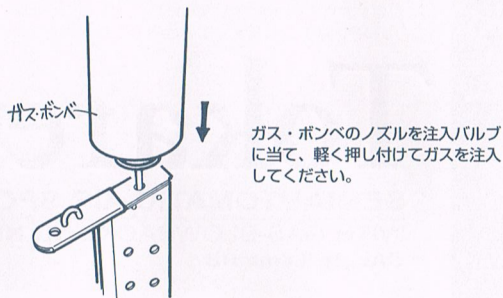


## C 【ガスの注入】



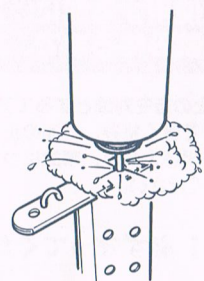
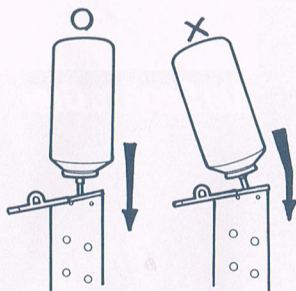
プレート・ストッパーを押し込みながら、マガジン・ベースを前へスライドさせてください。

●マガジン・ベースは、スライドさせると前へ外れますが、注入バルブが見える位置で止めてください。



ガス・ポンペのノズルを注入バルブに当て、軽く押し付けてガスを注入してください。

●ポンペとマガジンは、必ず垂直方向に一直線にしてください。角度をつけると注入できません。



注入バルブからガスが溢れたら満タンです。それ以上は、注入できません。

●通常の場合、常温で約4秒で満タンになります。

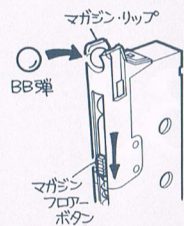
マガジン・ベースを戻してください。前に引き抜いた場合は、プレート・ストッパーを押し込みながらセットしてください。  
(→操作J)



★注入するガスは、エア・ガン用のHFC134aと表示されたものに限ります。それ以外のものは、絶対に使用しないこと。  
★ガス・ポンペやマガジンは、絶対に加熱しないこと。  
★右記「ガス/ガス・ポンペの取り扱い」をよく読むこと。  
★ガスは、必ずマガジンを本体から抜いて注入すること。本体に着けたまま注入すると、スライドがいきなり後退する場合があります。

★ガス・ポンペには、細いノズルの付いた規格の違うものもありますので、確認のうえ購入してください。

## D 【BB弾の装填】



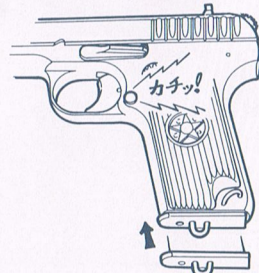
マガジン・フロアー・ボタンを押し下げながら、マガジン・リップ部分の前からBB弾を入れてください。装弾数は10発です。それ以上は、入れないでください。入れ終わったら、マガジン・フロアー・ボタンは静かに戻してください。



★使用する弾は、エア・ガン用の6mmBB弾に限ります。それ以外のものは、絶対に使用しないこと。

★精度の低いBB弾は、故障等トラブルの原因となります。必ず精密研磨されたものを使用してください。変形したものとキズ、汚れのあるものも使用しないでください。  
★10発以上入れると、トラブルの原因となります。指定弾数以上を無理に詰め込まないでください。

## E 【マガジンの装填】



マガジンを本体に戻してください。カチッとマガジン・キャッチがかかるまで確実に押し込み、抜け落ちないことを確認してください。

★力一杯たたき込まないでください。

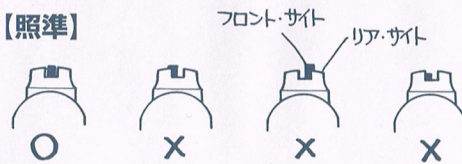
## F 【初弾の送弾】



スライドを一杯引き、手を離してください。初弾がチャンバー(薬室)内の発射位置に送り込まれ、ハンマーが起こされて発射準備完了となります。

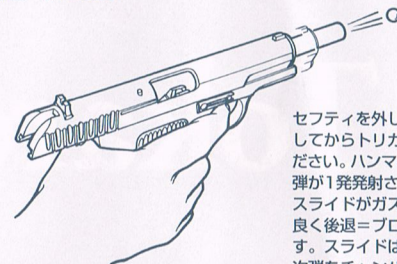
●装弾後マガジンを抜き、もう1発BB弾を装填してからマガジンを戻すと、計11発までの発射が可能となります。

## G 【照準】



フロント・サイトとリア・サイトは正しく合わせてください。

## H 【発射】



セフティを外し、正しく照準してからトリガーを引いてください。ハンマーが倒れてBB弾が1発発射されると同時に、スライドがガス圧により勢い良く後退=ブローバックします。スライドは前進する時、次弾をチャンバーに送り込み再び発射準備が完了します。



★銃口は、常にターゲットに向け、人や動物を撃たないこと。  
★発射直前までトリガーに指をかけないこと。  
★セフティは、発射時のみ外すこと。  
★ターゲット方向に、人や動物、壊れ易いものがないか、また、跳弾にも気をつけ、その場の全員がゴーグル等目を保護すること。  
★発射時、スライドが勢い良く作動するので、顔や手、衣類等を近づけないこと。  
★全弾撃ちきり、残弾を残さないこと。  
★気温が18°C以下の場合、また、ガス注入直後や、連続発射によりマガジンが冷えすぎている場合等、作動が極端に鈍くなります。その様な時は、マガジンを抜いてしばらく放置し、室温で常温に戻してください。マガジンやガス・ポンペは、決して加熱しないこと。  
★射撃中、ハンマーを指で押えて倒さないこと。マガジンを入れたまま発射位置まで倒すと、BB弾が発射されてしまいます。

★銃を横や逆さにして発射しないでください。液体ガスが吹き、作動不良を起こします。

## I 【スライド・ストップ】

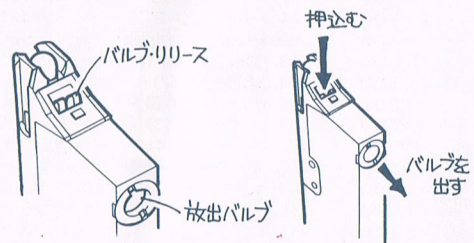


全弾発射すると、スライド・ストップがかかり、スライドは後退したままの状態です。スライド・ストップを下げると、スライドは定位位置に戻ります。

●スライドが後退した状態でマガジンを装填されたものに交換すると、スライド・ストップを下げるだけで初弾の装弾ができます。また、マガジン交換後、スライドをさらに引いて離しても装弾できます。

★気温が18°C以下の場合、また、マガジンが冷えすぎている場合等、スライド・ストップがかからないことがあります。これは、ガス圧が低くスライド後退量が足りない為で、故障ではありません。この場合もマガジンを抜き、常温に戻してから使用してください。

## J 【ガスの再注入】



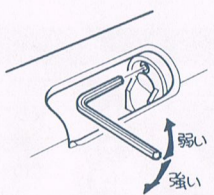
ガスが完全になくなって再注入する場合、バルブ・リリースが下がっていることを確認してください。万一、上がっていたら指で押し込んで下げてください。

●バルブ・リリースが上がっている、放出バルブが引っ込んだ状態（解放状態）となり、ガスもれを起こして注入できません。

## K 【ホップ・アップ調整】



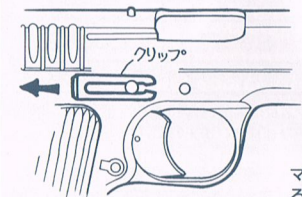
付属の0.89mm 6角レンチで、チャンバー上部のトリム・スクリューを回してください。ホップ・アップは、右へ回すと強くなり、左へ回すと弱くなります。弾道が最も長く伸びたところで調整完了です。



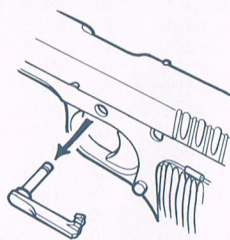
☆スクリューは、チャンバー後面より出さないでください。  
☆バレル内、チャンバー内にオイルをつけると、ホップ・アップの効果が弱くなります。注意してください。

## L 【メンテナンス】

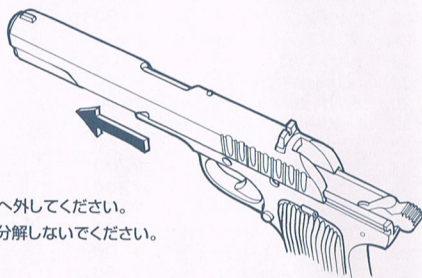
発射後、メンテナンスは忘れず行ってください。また、メンテナンス以外の目的で分解しないでください。



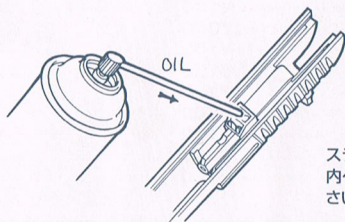
マガジンを抜き、クリップを後ろへスライドさせてください。



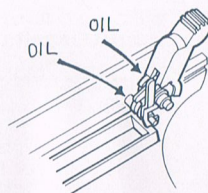
スライド・ストップを左側へ抜き取ってください。



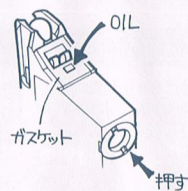
スライドを前へ外してください。  
★これ以上、分解しないでください。



スライド後部のシリンダー内へオイルを注入してください。



フレーム内後部のメカ部分にオイルを少量つけてください。



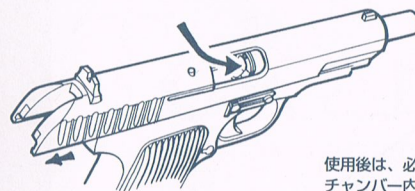
放出バルブを押し込み、マガジン上部のガスケット内にオイルを注入してください。また、ガスケット自体にも少量オイルをつけてください。

●オイルは、いずれもサッとひと吹きで大丈夫です。

☆オイルは、テフロン、またはシリコン系のものに限りです。ミシン油やCRC等、金属用のものは、素材を侵すことがあるので、使用しないでください。

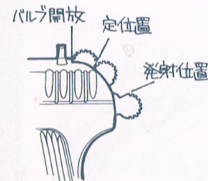
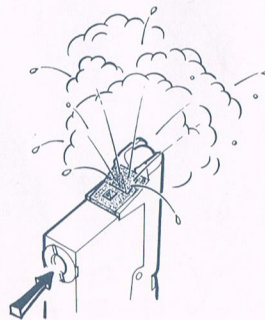
☆上記以外の部分には、オイルをつける必要はありません。特にバレル内、

## M 【使用後/収納】



使用後は、必ずマガジン内、チャンバー内に残弾がないことをチェックしてください。また、散らばったBB弾は、全て回収してください。

マガジン内のガスは、必ず抜いておいてください。放出バルブの中央を押すと抜くことができます。



ハンマーを倒す時は、必ずマガジンを抜き、指で押さえながら、定位置までゆっくり倒してください。



**警告!**

★しまう時は、この説明書と一緒に保管し、対象年齢未満の者や、操作方法、ルール、マナーを知らない者の手の届かない様、しっかり保管すること。  
★銃にはマガジンを、マガジンには弾、ガスを入れておかないこと。

## 《ガス/ガス・ポンベの取り扱い》



**警告!**

★加熱しないこと。また、40℃以上になるところで使用、保管、放置しないこと。――夏期の車中や、直射日光等にも注意すること。缶が破裂する恐れがあります。  
★エア・スポーツ・ガン以外に使用しないこと。  
★人体に使用しないこと。凍傷になる恐れがあります。  
★ポンベは、使い切ってから捨てること。  
★ポンベに記された注意をよく読むこと。

## トラブル・チェック

### こんな時は...

#### 1 弾が発射できない

- ガス、BB弾が入っていない。マガジンが、きちんと装填されていない。
- セフティがかかっている。
- 送弾し忘れ。→スライドを引き、送弾しないと1発目の発射は空撃ちとなります。
- 冷えすぎ。→気温18℃以下の場合、また、マガジン等が冷えすぎると、作動が極端に悪くなります。マガジンを抜いてしばらく放置し、室温で常温に戻してください。
- 弾づまり。→BB弾の精度不足や変形が原因です。すぐに精度の良い新品に。
- マガジン内のガス圧の高すぎ。→夏期等、高温時にガス圧が上がりますと、放出バルブが開かないことがあります。注入時の逆にして注入バルブからポンベにガスを戻し、ガス圧を下げてください。

#### 2 マガジンにガスもれする

- バルブ・リリースが上がっている。→放出バルブが開いている状態では、ガスの注入はできません。必ずバルブ・リリースを押し込み、放出バルブを閉じてから注入してください。(操作J)
- 冷えすぎ。→ラバー・パーツが冷えすぎて収縮すると、ごくまれにシューと小さな音が出てガスがもれることがあります。これは故障ではありません。しばらく常温で放置しておく、自然に止まります。

#### 3 スライド・ストップがかからない――ブローバックの調子がイマイチ

- 冷えすぎ。→この場合も冷えすぎが第一の原因です。1同様、マガジンを抜いてしばらく放置して常温に戻してください。
- ガス圧不足。→ガスを補充してください。
- メンテナンス不足。→シリンダー内、メカ部分、マガジン内にオイルを。
- 銃が傾いている。→銃を横にしたり、逆さにして発射しないでください。

#### 4 弾道がおかしい...

- ホップ・アップのかけすぎ。
- BB弾の精度不足や変形。
- バレル内、チャンバー内の汚れ。→メン棒等でクリーニングしてください。オイルがついていたら、きれいに拭き取ってください。
- 銃が傾いている。→銃を横にしたり、逆さにして発射しないでください。

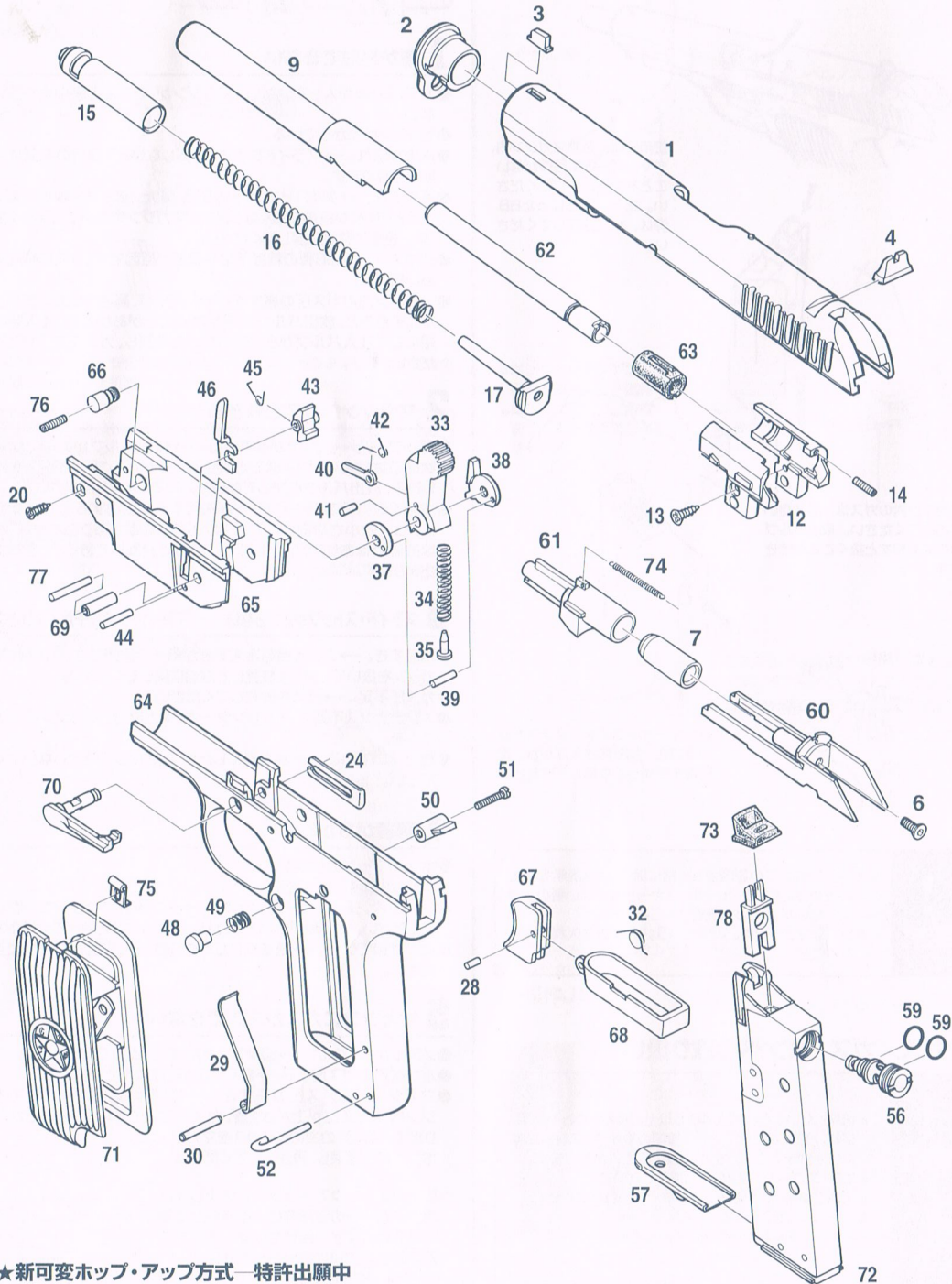
#### 5 マガジンにガスが注入できない

- ノズルが合わない。→必ず購入時にチェックしてください。
- ポンベ内のガス圧不足→新品に交換してください。
- マガジン内のガス圧の高すぎ。→夏期等、気温が高いとマガジン内のガス圧が上がります。ガスが注入できなくなることがあります。注入時の逆にしてガスをマガジンからポンベに一度戻し、再注入してください。

☆以上のチェックでトラブルが解決しない場合、パーツの変形等による何らかの故障と思われる。無理をせず、電話でご確認のうえ修理にお出しくください。



○この表は2002年6月現在のものです。修理代金の目安として参考にしてください。  
○パーツは改良の為、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。



- 1. スライド HP ..... ¥3,500
- 2. トップ・リング ..... ¥500
- 3. フロント・サイト ..... ¥200
- 4. リア・サイト ..... ¥300
- 6. プリーチSC ..... ¥150
- 7. カップ ..... ¥300
- 9. アウター・バレル ..... ¥500
- 12. フィード・ランPLR ..... ¥800
- 13. タップSC ..... ¥100
- 14. トリムSC ..... ¥200
- 15. リコイル・プラグ ..... ¥500
- 16. リコイルSP ..... ¥300
- 17. リコイルSPガイド ..... ¥500
- 20. タップSC ..... ¥100
- 24. クリップ ..... ¥250
- 28. トリガー・ピン ..... ¥100
- 29. トリガー・SP ..... ¥100
- 30. トリガー・SPピン ..... ¥100
- 32. トリガー・バー・SP ..... ¥150
- 33. ハンマー ..... ¥500
- 34. ハンマー・SP ..... ¥200
- 35. ハンマー・SPガイド ..... ¥200
- 37. クランクL ..... ¥200
- 38. クランクR ..... ¥350
- 39. クランク・ピン ..... ¥100
- 40. バルブ・ノッカー ..... ¥250
- 41. ノッカー・ピン ..... ¥100
- 42. ノッカー・SP ..... ¥100
- 43. シアー ..... ¥300
- 44. シアー・ピン ..... ¥100
- 45. シアー・SP ..... ¥150
- 46. ディスコネクター ..... ¥300
- 48. マガジン・キャッチ・ボタン ..... ¥300
- 49. キャッチSP ..... ¥100
- 50. マガジン・キャッチ ..... ¥350
- 51. キャッチSC ..... ¥150

- 52. ランヤード・リング ..... ¥200
  - 60. プリーチ・ブロック ..... ¥1,000
  - 61. ノズルASSY ..... ¥500
  - 62. インナー・バレル ..... ¥1,200
  - 63. チャンバー ..... ¥350
  - 64. フレーム HP ..... ¥3,000
  - 65. サブ・フレームLR ..... ¥1,500
  - 66. フック ..... ¥300
  - 67. トリガー ..... ¥500
  - 68. トリガー・バー ..... ¥500
  - 69. ハンマー・スリーブ ..... ¥200
  - 70. スライド・ストップ ..... ¥500
  - 71. グリップASSY LR ..... ¥1,800
  - 72. マガジンASSY (セット完成品) ¥3,500
- 56. バルブASSY ..... ¥800
  - 57. マガジン・ベース ..... ¥400
  - 59. Oリングx2 10ミリ ¥100 (1コ)
  - 73. ガスケット ..... ¥300
  - 78. バルブ・リリース ..... ¥200
- 74. リバースSP ..... ¥120
  - 75. セフティ ..... ¥300
  - 76. フックSC ..... ¥150
  - 77. ハンマー・ピン ..... ¥120

シルバー・モデル・パーツ	
100. スライド(図-1).....	¥5,500
101. トップ・リング(図-2).....	¥850
102. アウター・バレル(図-9).....	¥1,500
103. リコイル・プラグ(図-15).....	¥800
104. トリガー(図-67).....	¥1,200
105. トリガー・ピン(図-28).....	¥200
106. ハンマー(図-33).....	¥1,200
107. フレーム(図-64).....	¥6,000
108. スライド・ストップ(図-70).....	¥1,200
109. マガジン・キャッチ(図-50).....	¥600
110. マガジン・キャッチ・ボタン(図-48).....	¥550
111. ハンマー・ピン(図-77).....	¥220
112. フック(図-66).....	¥500
113. ランヤード・リング(図-52).....	¥400

HW専用 パーツ	
200. スライドHW.....	¥4,500
201. フレームHW.....	¥4,000
202. マガジンキャッチHW.....	¥400

●取り扱い説明書..... ¥200

HP-ハイパー・プラスチック製  
SC-スクリュー  
ASSY-アセンブリ  
LR-左右セット  
SP-スプリング

## 修理に出す時は...

エア・スポーツ・ガンには、改造や悪用を防ぐ意味で、必要最低限の強度しか持たせてありません。その為、無理な操作をしたり、強い衝撃を与えると、破損、故障等の原因となることがあります。取り扱いには、十分注意してください。また不必要な分解は、避けてください。

修理にお出しになる前に、必ずトラブル・チェック(中面)の確認をお願いします。正常な操作によるパーツの磨耗や変形、

破損によって故障したと思われる場合は、お買い上げのお店までお持ちください。当社にお送りになる場合は、必ず故障状況を明記してください。

☆修理代金、パーツ代金、送料は、原則としてお客様のご負担とさせていただきます。また、作動に係わる垂鉛、ゴム、プラスチック等のパーツにつきましても、消耗品と考えさせて頂いております。予めご了承ください。

## 通信販売のご利用方法

- 商品名、住所、氏名、Telを明記の上、品代金+送料を現金書留か為替でハドソン産業通信販売部へお送りください。
- パーツ(マガジン、取扱説明書等)をお求めの場合、銃名称—トカレフASGと明記してください。

●送料は、商品の大きさ、重量、個数によって変わります。下記の料金表を目安にお送りください。

100gまで	250gまで	500gまで	500g以上
190円	270円	390円	1,000円

●品代金¥2,000以下の場合は、切手代用で結構です。

●10,000円以上をご注文の場合に限り、代金着払いを承ります。ただし、代金着払いにてのご注文は、ファックス及び葉書、封書に限りです。(18才未満の方は、保護者の承諾が必要です。認め印、署名等) 尚、送料はサービスとなりますが、着払いには手数料が加算されますので、ご了承ください。

**FAX03-5261-1186**

☆当社の製品をお求めの場合は、お近くのショップまたは通販をご利用ください。直接の来社は、ご遠慮くださるよう、お願い致します。

**ハドソン産業株式会社** 本社/通販部/修理部 〒162-0801 東京都新宿区山吹町357 Tel 03-3260-1561 月~金 10:00~16:30